

## 【新規格付】 住宅金融支援機構

### 貸付債権担保第 56 回住宅金融支援機構債券：AAA

格付投資情報センター(R&I)は上記格付を公表しました。

本件の予備格付は 2011 年 12 月 14 日に公表しています。今回、利率の確定に伴い、予備格付を本格付に切り替えました。

#### 【案件の概要】

本件は住宅金融支援機構が発行する、貸付債権担保第 56 回住宅金融支援機構債券（機構 MBS）に格付を付与したものである。

#### 【格付対象】

発行者	住宅金融支援機構
名称	貸付債権担保第 56 回住宅金融支援機構債券
通貨	日本円
発行額	1,649 億円
発行日	2011 年 12 月 27 日
法定最終償還日	2047 年 1 月 10 日
クーポン・タイプ	固定
表面利率	1.42%
格付付与日	2011 年 12 月 26 日
信用格付	長期個別債務格付 AAA
事務受託会社および 受益者代理人	三井住友銀行
受託者	三菱 UFJ 信託銀行
元利金の支払日	毎月 10 日
担保資産	信託された住宅ローン債権
信用補完率	23.2% (超過担保比率 30.20%)
信託開始日	2011 年 12 月 14 日
信託終了日	2047 年 1 月 10 日
委託者兼サービサー	住宅金融支援機構
バックアップサービサー	三菱 UFJ 信託銀行
備考	格付は機構 MBS および機構 MBS が消滅した後の信託受益権の元本が償還日（信託終了日）までに全額償還され、利息および信託配当が期日通りに支払われる可能性を評価している（※）。

※超過担保の水準が、AAA相当のストレス耐久度を満たすことを確認いたしました。詳細は、12月14日の予備格付リリース 2-(6)をご覧ください。

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-3276-3438

格付投資情報センター 〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-4-1 日本橋一丁目ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html>をご覧ください。



# NEWS RELEASE

## 【格付方法】

格付対象の評価において、R&Iは主に以下の格付方法を用いました。

	項目
2010年9月	第1章 総論
2010年10月	第2章 各論 仕組みに関するリスク
2010年9月	第3章 各論 裏付資産に関するリスク 第4節 住宅金融支援機構 MBS
2010年9月	第4章 各論 キャッシュフローリスク 第1節 金銭債権等に関する分析方法（大数アプローチ） 第6節 キャッシュフローテストを用いる分析方法 第7節 裏付資産及び仕組み関係者等の信用格付を基にする分析方法

上記の格付方法は以下のホームページに公開されています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/methodology/index.html>

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-3276-3438

格付投資情報センター 〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-4-1 日本橋一丁目ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html>をご覧ください。

## 【信用格付業者】

株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付） 第6号  
 なお直近一年以内に講じられた監督上の措置は、特にありません。

主任格付アナリスト : 森丘 敬

信用格付の付与について

代表して責任を有する者: 神林 尚

## 【信用格付】

本信用格付は、資産証券化商品と判断される商品の信用状態に関する評価を対象としています。資産証券化商品については、<http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/sfrating/sfrating.pdf> を合わせてご覧ください。

信用状態に関する評価の前提及び格付符号とその定義につき、格付付与方針 (<http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html>)、および格付符号と定義 (<http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html>) をご覧ください。

## 【格付関係者】

アレンジャー	—
オリジネーター	独立行政法人住宅金融支援機構

(注) 格付関係者として金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に定められている原資産の主たる保有者、組成に関する事務の受託者について、R&Iが本件において各々オリジネーター、アレンジャーに該当すると判断したものです。

## 【損失、キャッシュフロー及び感応度の分析に関する情報】

信用補完	超過担保
流動性補完	なし

住宅金融支援機構のヒストリカルデータ及び本件のキャッシュフローから得られた数値に基づき、R&Iはデフォルトに関する標準シナリオとして約13%の累積デフォルト率を想定しています。なお本水準は、R&Iが個別案件のデフォルト率等の定義に基づき見積もった水準であり、貸倒率、延滞率その他の指標と直接的な相互比較は必ずしも適切ではなく目的としたものではありません。

機構MBSは他益信託された住宅ローン債権に担保されている。機構MBSの発行体は機構なので、受益権が行使される前において、機構の発行体格付(AA+ [格付の方向性: 安定的])が低下すると機構MBSの格付も下がる可能性がある。しかし、十分な超過担保が設定されていること、機構に対しては担保処分が大きく制限される会社更生法が適用されないこと等から、機構MBSの格付は機構の発行体格付を上回ることが可能である。したがって、機構の発行体格付が将来低下した場合においても、機構MBSの格付は一定程度の耐久力を持つことになる。

## 【利用した情報】

主要な情報	情報の品質を確保するための措置	情報の提供者
裏付資産に関するデータ・資料	信用格付業者への表明保証等	オリジネーター
パフォーマンスに関するデータ	信用格付業者への表明保証等	オリジネーター
案件関連契約書	信用格付業者への表明保証等	オリジネーター

本資産証券化商品に関して、RMBSとして情報を公表するよう働きかけを行いました。詳細につきましては、<http://www.r-i.co.jp/jpn/sf/about/appropriateness/appropriateness.pdf> をご覧ください。

本資産証券化商品に関する情報は、格付関係者による以下のホームページに公開されています。

<http://www.jhf.go.jp/investor/index.html>

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail. [infodept@r-i.co.jp](mailto:infodept@r-i.co.jp)

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-3276-3438

格付投資情報センター 〒103-0027 東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。

## 【信用格付の前提、意義、及び限界】

R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。

## 【関連ニュースリリース】

リリース日	格付アクション	内容
2011年12月14日	符号の新規付与	住宅金融支援機構の第56回債をAAAに予備格付

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-3276-3438

格付投資情報センター 〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-4-1 日本橋一丁目ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html>をご覧ください。